

ありがとう、東野圭吾さん。

～私たちの学校、私たちの街とつながる、偉大な作家の足跡～

ベストセラー作家、東野圭吾さんの突然の訃報に、日本中が深い悲しみに包まれています。数々の驚きと感動を届けてくださった東野さんに感謝の気持ちを込めて、図書館では「**東野圭吾さん追悼特設展示**」を開催しています。

実は、私たちの高校と東野圭吾さんには、とても素敵で特別な「**つながり**」があることを知っていますか？

なんと過去に、東野さんの**元ご夫人が本校で1年間、非常勤講師(国語)**として教壇に立たれていたことがあるのです！

東野さんご自身も、かつて日本電装(現デンソー)に技術者として勤務されており、私たちの住む**安城市**は、東野さんの傑作『**白鳥とコウモリ**』の重要な舞台にもなっています。(9/4<金>映画公開)

この特別なご縁をきっかけに、東野圭吾さんの素晴らしい本の世界へ、一歩踏み出してみましょう！

安学コラム:『放課後』誕生のひみつ

東野圭吾氏の奥様(のち離婚)はデンソーに勤務している間、大府東高校と安城学園高校に、国語の先生として働いていました。本校の柳瀬先生(国語)がたまたま高校の同期生で、「夫が仕事の後に家で小説を書いている」と聞いていたそうです。その後、氏は『**放課後**』で**江戸川乱歩賞**を受賞し、プロ作家に専念するためデンソーを退社。奥様も学校を1年で辞めて一緒に東京へ行ったそうです。

ちなみに、安城学園は「放課後」のモチーフの一つで、場面や人物の設定のヒントになったとか。学校が大作家の原点とつながっているなんて、ワクワクしますね。

「アートフェスタ文芸部門」に特別参加！

作家・汐見夏衛先生から創作のアドバイスをいただきました



8月22日(土)に愛知芸術文化センターで開催された「**令和8年度アートフェスタ文芸部門**」(愛知県高等学校総合文化祭)に、本校2年生が特別参加しました。

午前中は、10代の心に寄り添う物語を多く手がけ、『**あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。**』などの著作がある作家・汐見夏衛先生の講演「**何のために小説を書くのか**」を聴講。創作のアイデアやキャラクター作りのコツについて学びました。

午後は、事前提出した作品に対し、参加者全員が個々に丁寧なコメントを汐見先生から直接いただきました。作品を深く読み込んだ温かい助言に、本校生徒はとても感動し、今後の創作活動への大きな励みとなりました。

先生イチオシ！おすすめ4作品

黒柳先生(国語)

小山先生(数学)



『**白鳥とコウモリ**』

幻冬舎 2021年
白か黒か、光か影か。
予想を裏切る、東野ミ
ステリーの新たな
最高峰！

高橋先生(理科)



『**秘密**』

文藝春秋 1998年
文藝春秋 1998年
もしも、愛する妻が
娘の体に宿ったら？
涙なしには読めない不
朽の名作

渡邊(司書)



『**ナミヤ雑貨店の奇蹟**』

KADOKAWA 2012年
時空を超えて届くお
悩み手紙。読んだあと
に優しい涙が溢れる、
温かい奇跡の物語



『**夢幻花**』

PHP研究所 2013年
この世に存在してはな
らない『黄色いアサガ
オ』をめぐる、壮大な
ミステリー

知的
書評
合戦

ビブリオバトル

9月24日(木)15時50分から図書館
で**ビブリオバトル**を開催します。

参加者(観覧・投票のみもOK)募集中！

詳細はビブリオバトル募集ポスターを見
てください。

票集計中の時間に、ボランティアグルー
プ「**おはなしレストラン**」の皆さんをお招き
し、耳で楽しむ物語の世界「ストーリーテリ
ング」を実演していただきます。

ぜひ聴きにきてください！